

## 別紙1 評価基準表

採点項目		審査基準	評価点
1. 提案概要			10
(1)貴社提案のコンセプト	提案の方針、コンセプト及び基本的な考え方が明確であり、仕様書記載の目的が達成可能な提案が示されているか。		
(2)本企画提案における理解	本企画提案についての目的及び趣旨を十分理解した上で、独創的なポイント(独自のノウハウや創造性)の提案が示されているか。また、その他提案事業者が考える有効な事業に対する理解が示されているか。		
(3)独自性	事業の品質を高める独自の創意工夫がされた提案が示されているか。		
2. 会社概要			10
(1)会社概要	提案事業者の概要、事業内容等が記載されているか。		
(2)事業実績	過去に同種事業実績があり、ノウハウから事業を適切に遂行する能力が見込まれるか。また優れた事業実績があるか。		
3. 事業遂行能力			50
(1)本企画提案における事業推進体制	本企画提案における円滑かつ効率的な事業遂行のための監理及び監督を担う管理体制についての提案が示されているか。		
(2)導入後に実現する効果及び成果	導入後に、本企画提案で実現する効果及び成果が期待できる提案が示されているか。		
4. 事業管理能力			50
(1)本企画提案における管理体制	本企画提案を確実に実施するため、各技術者の事業実施状況を把握し、円滑に構築を推進する方法についての提案が示されているか。		
(2)リスクマネジメント	本企画提案実施において、急な欠員や事故等が起きた場合の危機管理マニュアル等、緊急対応体制についての提案が示されているか。		
(3)品質の確保	本企画提案実施において、高度な技術を用いて事業を改善するための対処方法についての提案が示されているか。		
(4)スケジュール管理	ドリル教材を円滑に再構築するスケジュール管理の方法についての提案が示されているか。		
5. 学習者用ソフトウェア導入事業			200
(1) 基本的な考え方及び事項	本企画提案実施における導入するソフトウェアの考え方及び事項についての提案が示されているか。選定したソフトウェアの可用性についての提案が示されているか。		
(2) 本企画提案に対する要求の実施と有効性	本企画提案における要求に対し、適切な構築方法を提案しその有効性について実例を挙げての提案が示されているか。		
(3)効果的な活用の方法	ICT 機器を効果的に学習において活用する方法についての提案が示されているか。		
(4)クラウド活用の方法	学習者用ソフトウェアの効率的な運用管理の方法につ		

		いて有効な方策についての提案が示されているか。	
	(5) 学習者向け機能	児童・生徒の理解度に合わせて、主体的に個別最適な学習を実現できる機能及び工夫が具備されているか。	
	(6) 教職員向け機能	教職員が児童・生徒へ課題を配信し、進捗管理を効率的に把握できる機能が実装されているか。また、教職員が児童・生徒の学習データを分析し円滑に活用するためのサポート機能を有しているか。	
	(7) 教育委員会向け機能	各学校で使用するアカウントの効率的な管理ができる仕組みが備わっているか。また、各学校での利用状況や学習の取組状況を把握し、利活用を促進する方策が示されているか。	
	(8) 教職員の働き方改革等への対応	教職員の負担軽減、児童生徒の安全安心な教育推進のための学習者用ソフトウェア活用の方策及び具体的な実施方法等についての提案が示されているか。	
	(9)対応の迅速性・応答性	学校や教育委員会からの相談・要望に対しての対応方法について記載されているか。また、本市が進める方向性の確認及び齟齬を防止する方法についての提案が示されているか。	
	(10)運用支援	導入するソフトウェアの運用、活用方法などを明確にした運用支援体制についての提案が示されているか。	
	(11)最適化支援	ICT機器を活用する学校システム全体の最適化に向けた提言方法についての提案が示されているか。	
6. セキュリティ対策			20
	(1)基本的な考え方及び事項	セキュリティに関し、基本的な考え方及び事項についての提案が示されているか。	
	(2) セキュリティ対策	学校内で事業を通じて知り得た個人情報等の漏洩防止対策についての提案が示されているか。また、問題発生時の対応方法や手順についての提案が示されているか。	
7. その他			10
	(1)活用ルール等の策定	教職員が活用していく上での活用ルール等の作成の考え方についての提案が示されているか。	
	(2)契約の所管窓口	契約時における貴社の所管窓口(担当者)が明記されているか。	
	(3)法令遵守	法令遵守の取組、注意事項等が明記されているか。	
	(4)その他自由提案	本企画提案で当市に有効と思われる提案(教職員の働き方改革、ICTをより効果的に活用する提案等)についての提案が示されているか。	
8. 価格評価			150
	(1)価格	ソフトウェア使用金額の上限以内の見積額になっているか。	